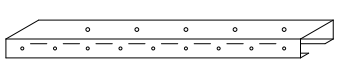
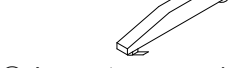
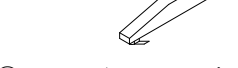
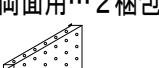
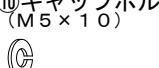
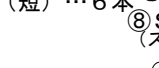
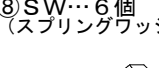


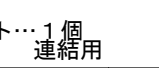
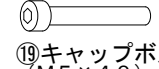
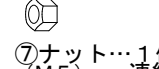

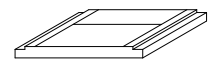
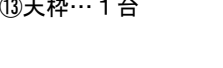
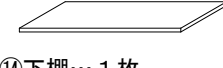
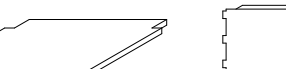
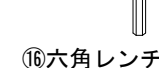
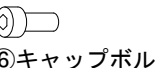

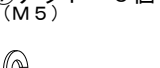
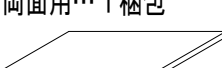
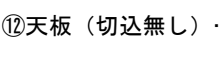
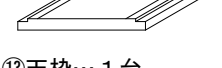

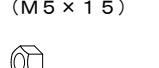
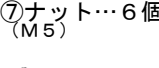


ULRT型組立説明図

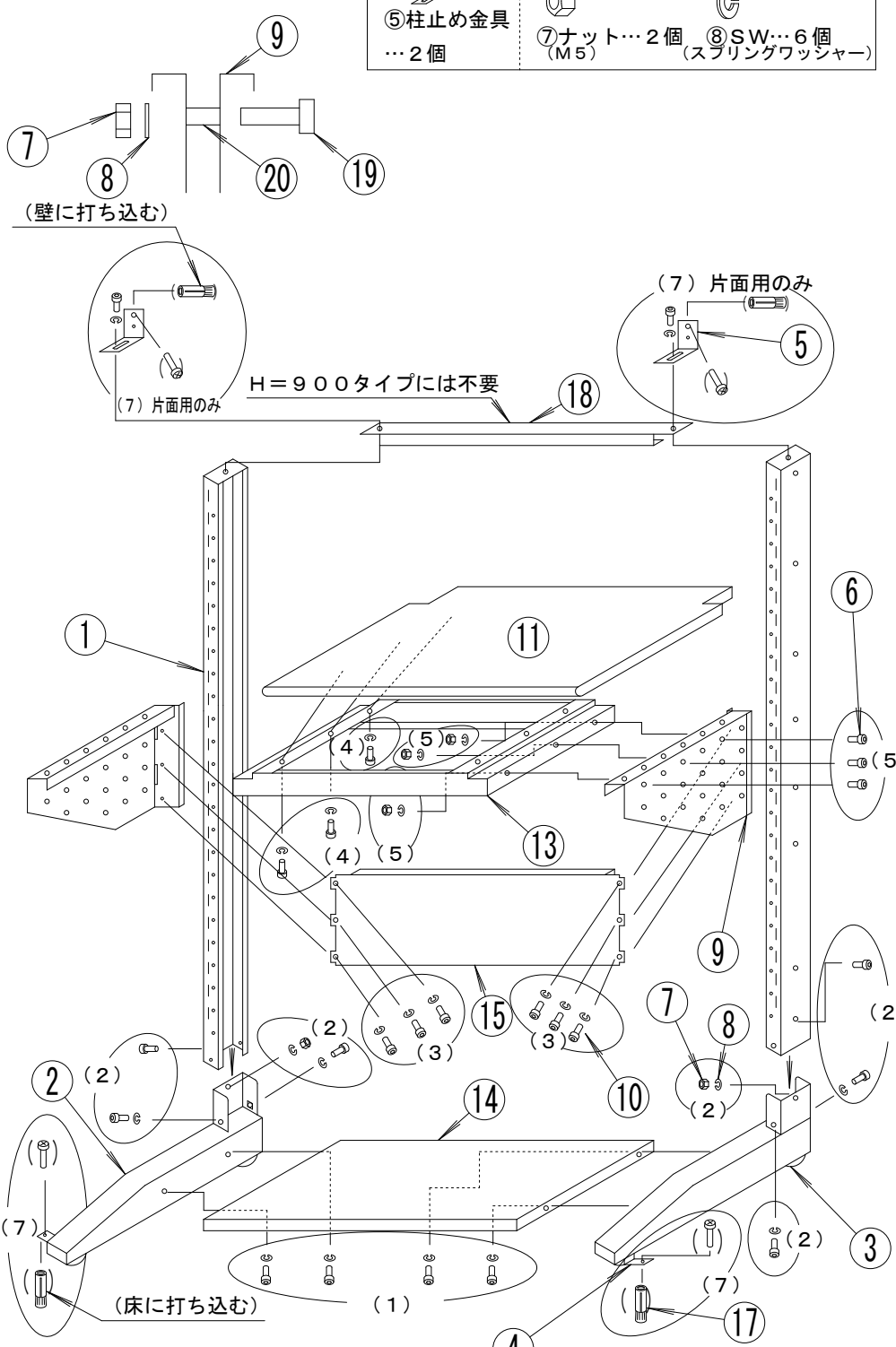
メラミン天板タイプ

部品明細

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。
※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

<p>1 梱包</p>  <p>①柱…2本</p>	<p>片面用…1 梱包</p>  <p>②片面用ベース…2本 ③アジャスター ④ベース止金具付</p>	<p>両面用…1 梱包</p>  <p>②両面用ベース…2本 ③アジャスター ④ベース止金具付</p>	<p>片面用…1 梱包 両面用…2 梱包</p>  <p>⑨側板…2枚</p>	<p>1 梱包</p>  <p>⑩キャップボルト (短) …6本 (M5×10)</p>  <p>⑧SW…1個 連結用 (スプリングワッシャー)</p>  <p>⑥キャップボルト (長) …18本 (M5×15)</p>  <p>⑦ナット…6個 (M5)</p>  <p>⑧SW…6個 (スプリングワッシャー)</p>  <p>⑦ナット…1個 (M5) 連結用</p>  <p>⑱キャップボルト…1本 (M5×40) 連結用</p>  <p>⑦ナット…1個 (M5) 連結用</p>  <p>⑳丸パイプ…1本 連結用</p>	<p>1 梱包</p>  <p>⑬天枠…1台</p>  <p>⑭下棚…1枚</p>  <p>⑮幕板…1枚</p>  <p>⑱上棧…1本 (H=900タイプには不要)</p>  <p>⑯六角レンチ…1本 (M4)</p>  <p>⑥キャップボルト (長) …18本 (M5×15)</p>  <p>⑦ナット…6個 (M5)</p>  <p>⑧SW…18個 (スプリングワッシャー)</p>	<p>片面用…無し 両面用…1 梱包</p>  <p>⑫天板 (切込無し) …1枚</p>  <p>⑬天枠…1台</p>  <p>⑮幕板…1枚</p>  <p>⑥キャップボルト (長) …12本 (M5×15)</p>  <p>⑦ナット…6個 (M5)</p>  <p>⑧SW…12個 (スプリングワッシャー)</p>
--	--	--	---	--	---	---

※2台以上連結する場合は側板⑨と側板⑨の間に丸パイプ⑳をはめ込み、そこにキャップボルト (M5×40) ⑱を差し込み、SW⑧とナット⑦で締付ける (1カ所)。



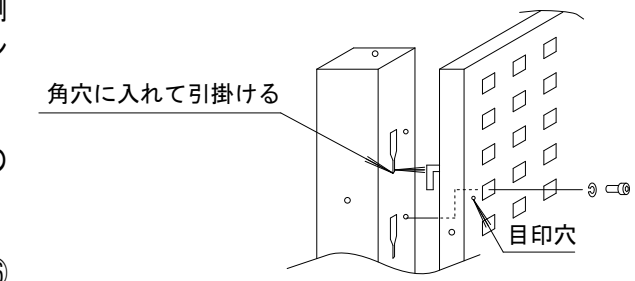
図は片面用

組立順序

- ベース②の穴がある方を内側にして下棚⑭の穴の位置を合わせてSW⑧とキャップボルト (長) ⑥で仮止めする。反対側も同様に仮止めする (計4カ所)。さらに仮止めた部分をもう一度六角レンチ⑯でしっかりと締め付ける。
 - (1) で組み立てたものを置いてベース②の角の部分に柱①を図のように差し込み、前後からSW⑧とキャップボルト (長) ⑥で仮止めする。さらに横の外側からキャップボルト (長) ⑥を差し込み、内側からSW⑧とナット⑦で仮止めする。反対側の柱①も同様に仮止めする (計6カ所)。さらに仮止めた部分をもう一度六角レンチ⑯でしっかりと締め付ける。
 - (2) で組み立てた柱①の上に上棧⑱ (H=900タイプには不要) を乗せ (この時上棧が落ちないように注意)、さらにその上に柱止め金具⑤を図のように乗せ (片面用のみ)、柱①の穴と上棧⑱の穴を合わせてSW⑧とキャップボルト (長) ⑥で仮止めする (左右各1カ所)。さらに仮止めた部分をもう一度六角レンチ⑯でしっかりと締め付ける。
 - 側板⑨のツメ2つを柱①の長穴に引掛ける (左右注意)。幕板の穴を側板⑨の3つの穴に図のように合わせてSW⑧とキャップボルト (短) ⑩で仮止めする (左右各3カ所)。さらに仮止めた部分をもう一度六角レンチ⑯でしっかりと締め付ける。
 - 天板 (切込有り) ⑪を裏返して置き、その上に天枠⑬の穴を天板 (切込有り) ⑪のナット位置に合わせて乗せ、SW⑧とキャップボルト (長) ⑥で仮止めする (6カ所)。
 - (5) で組み立てたものを表にして側板⑨の上に乗せ、側板⑨の穴と天枠⑬の穴を合わせて外側からキャップボルト (長) ⑥を差し込み、内側からSW⑧とナット⑦で仮止めする (左右各3カ所)。
- ※両面用の場合は柱①の反対側にも (4)、(5)、(6) と同じ要領で側板⑨、幕板⑮、天板 (切込無し) ⑫、天枠⑬を取り付ける。
- 仮止めた全てのボルトをもう一度六角レンチ⑯でしっかりと締め付ける。
 - 組立が終わるとアジャスター③で水平調節を行う。そしてベース止め金具④を利用して床面に固定する (片面用2カ所、両面用4カ所)。さらに、柱止め金具⑤を利用して本体が動かないように壁に固定する (片面用2カ所、両面用は無し)。

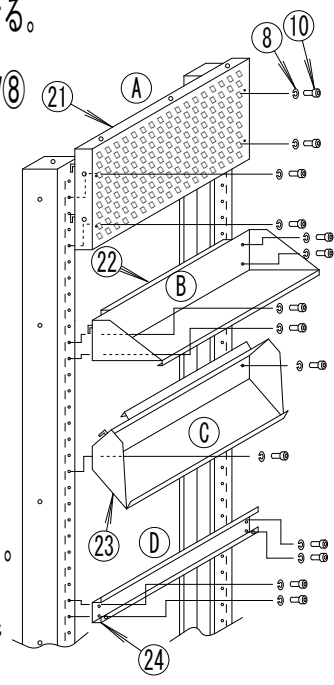
A. パネルの取付方法

- 組み立てた本体の柱①の長穴にパネルの爪4つを合わせて引掛ける。
- パネルに開いている目印穴の隣の角穴から六角レンチ⑯でSW⑧とキャップボルト (短) ⑩を差し込み、締め付ける (4カ所)。



B. 棚板の取付方法

- 組み立てた本体の柱①の長穴に棚板の爪2つを合わせて引掛ける。
- 棚板の両側の穴から、SW⑧とキャップボルト (短) ⑩を差し込み、六角レンチ⑯で締め付ける (4カ所)。



C. 傾斜棚の取付方法

- 組み立てた本体の柱①の長穴に傾斜棚の爪2つを合わせて引掛ける。
- 傾斜棚の両側の穴から、棚を傾斜させて使用する場合は下の、水平で使用する場合は上の穴にSW⑧とキャップボルト (短) ⑩を差し込み、(図では傾斜させる場合) 六角レンチ⑯で締め付ける (2カ所)。

D. コンテナ受けの取付方法

- 組み立てた本体の柱①の穴にコンテナ受けの両側の穴を合わせ、SW⑧とキャップボルト (短) ⑩を差し込み、六角レンチ⑯で締め付ける (4カ所)。